

# 複合災害への備え急務

川崎市議会 田村議員



田村議員

田村伸一郎議員は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、自然災害と感染症との「複合災害」のリスクが高くなっていることを踏まえ、市の避難所対策につ

いて質問した。

田村議員は、複合災害において、ソーシャルディスタンスの確保をはじめ、避難所での感染防止対策が求められていることに触れ、災害時の避難行動や避難マニユアルの整備が必要であると強調。また、新型コロナウイルス感染症拡大の長期化や第2波を踏まえ「複

合災害に備えることが急務だ」と訴えた。

避難者の体調確認や体調不良者の避難スペース作りの手法などについて、福田紀彦市長は「医療や防災分野の専門家の意見が盛り込まれたマニユアルを作成中で、6月中には完成予定だ」と答えた。